

1 単元名 あいうえおであそぼう

2 本時の指導計画（4 / 4）

（1）本時の目標

新聞を活用した言葉作りをすることを通して、ひらがなや言葉への興味・関心を高めることができる。

（2）本時の評価規準

進んでひらがなを探し、言葉を作ろうとしている。＜関心・意欲＞

（3）本時の展開

児童の主な学習活動	教師の支援（○）と評価（☆）
○前時の振り返りをする。	○前時は、五十音表から言葉を探した。本時は新聞から平仮名を探し、言葉を作ることを伝える。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">しんぶんをつかって、「ことばめいじん」になろう。</div>	
○ペアで、新聞の見出しからひらがなを探して切り取り、言葉になるようにワークシートに貼る。	○活動に見通しをもたせるために、ひらがなを切り取って言葉を作る様子を見せる。 ○言葉作りで迷っているペアには、初めの文字を決めて考えるように助言する。 ☆進んでひらがなを探し、言葉を作ろうとしている（観察、ワークシート）。
○班の中で作った言葉を読んで発表する。	○発表の仕方（聞こえる声で）や聞き方（発表する人の方を見て）を確認する。
○本時の感想を発表する。	○活動を通して気付いたことや思ったこと、また、初めて知った言葉について振り返らせる。

3 授業の観点

新聞からひらがなを探し、言葉作りをする活動を設定したことは、ひらがなや言葉への興味・関心を高めるために有効であったか。